



いよいよハワイの上空へ！

線に沈む夕日等を心ゆくまで楽しみ、カメラにおさめました。ハワイで印象に残った事を幾つか挙げておけば、ハワイは今や日本人の観光客で溢れているので日本の通貨（円）が結構使えるのではないかと思っていました。がどの店でも殆ど通用せず現地のアメリカ銀行で換金する必要がありました。それにホテルでもレストランでもチップ（十〜十五%程度）の習慣は日本では余り馴染みのないものでした。

ハワイに住んでいる人たちは日本人と対比して概しておおらかで、のんびりしていて日常生活をゆっくりとエンジョイしている様に思いました。そして体形は男女ともに日本人とはかなり違って「小錦」系の体形が

ろしさを改めて実感させられました。最後はハワイを象徴するあのワイキキの浜辺で海水浴を楽しみ、キニ姿や水平

かなり多くて、圧倒される気がしました。我々日本人は彼らに較べて日々の生活や仕事に追われて、経済優先の日常生活を過ごしているような印象を受けました。

僅か一週間のハワイの旅でしたが、たまには日本を離れて海外で非日常の生活（旅）をするのも「いい体験になったかも・・・」と思いました。甥のグロバルで前向きに、そして自由奔放に自己実現の人生を生きる姿に感動し、ただの楽しい旅に終わらず、収穫の多いハワイの旅になりました。

マイ孫

大島明治・登美子さん
(蔵福寺島)

私達の孫は、長男の子供は優理(十六)、奈々子(十)です。長女の子供は拓斗(十)、桃子(十ヶ月)です。

どの子供も同じように可愛いです。元気で人に迷惑をかけるような子供に育ってほしいと願っています。長男とその孫達はいの町に住んでいるので、今

回の写真は同居している長女の子供二人の写真です。



念願の「岩村の歌」決まる！

昨年ふれあい祭り(九月五日)の前に、「岩村の歌」を公募し、十一名の応募の中から選考の結果、小松幸さん(高知市瀬戸、旧姓 田所幸)の歌詞が選ばれました。

ました。作曲は小松秀吉さん(豆電球さん)にお願いしました。



豆さん・幸さん・岡崎さん

編集後記

今年「寅」の強いイメージにあやかっただけで希望の持てる素晴らしい年にしたいものです。今回の広報は創刊以来14号の発行になり、初めての試みですが一部カラー印刷に仕上げました。ご投稿にご協力を頂いた方々に心より感謝申し上げます。尚、今後とも本広報にご意見等お寄せ下さい。

「みんなのふるさと岩村」

1. 楽しくやっつるかい岩村
時間はやさしいふるさと
子供たちはせせらぎに遊び
川からあふれるみんなの笑い声
自然がいっぱい岩村は
みんなが集まる思い出の地
2. 頑張ってるかい岩村
実り豊かなふるさと
緑のじゅうたんは今年も豊作だ
汗まみれになった人々のその顔が
自信でいっぱい岩村は
私が育った素晴らしい村
3. 元気にやっつるかい岩村
人がやさしいふるさと
苦しい時も楽しい時も支えあい
元気をもらって明るい笑顔
今日は祭りだ岩村は
年に一度のふれあい祭り